

第 5 次周防大島町行政改革大綱（案）に係るパブリックコメントへの回答案  
（実施計画（案）に対する提案なし）

1. 第 5 次周防大島町行政改革大綱（案）

(1) 募集期間 令和 8 年 1 月 9 日（金）～令和 8 年 1 月 30 日（金）

(2) コメント提出者 2 人

(3) コメントの内容

I 行政改革の継続の必要性

1 これまでの取組

事 項 及 び 概 要	件 数
これまでの取組に関する提案	3 件

No.	提案の内容	町の考え方
1	これまでの取り組みの評価が、起債残高の減少しか書かれていないので、これではどういう改革が進んで、何が道半ばなのかが何なのかがわかりません。これまでの取り組みの評価も掲載すべきでは。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。
2	三位一体の改革は 20 年前の改革ですが、まだ触れ続けなければならないことなのではないのでしょうか。もう少し俯瞰してもいいのではないのでしょうか。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。
3	「元気 にこにこ 安心で 21 世紀にはばたく先進の島」という将来像は、そもそも何に定められているものなのではないのでしょうか。以前使われており今はもう使われていないのであれば、「『元気～将来像に掲げ、』」の部分削除してもいいのではと思います。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。

## 2 周防大島町の財政状況

事項及び概要	件数
財政状況以外の課題を示す提案	1件

No.	提案の内容	町の考え方
4	本町の行政経営を取り巻く課題が「2 財政状況」以外に示されていないので、大綱の目的が「お金がないから」としか読み取れません。2 を「本町の行政経営を取り巻く課題」などとし、財政状況以外の課題も示す項目にしてはどうでしょう。	項目名の変更は考えておりませんが、ご提案がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。

## 3 これからの取組

事項及び概要	件数
記載内容の表現方法に関する提案	1件

No.	提案の内容	町の考え方
5	担い手の減少、とありますが、行政の担い手なのか、地域の担い手なのか、わかりません。前の部分を読むと地域の担い手なのかと感じますが、続く文章を読むと行政の担い手のことを言っていると感じます。明確にすべきでは。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。

## II 基本方針

### 1 行政サービスの充実

事項及び概要	件数
記載内容の表現方法に関する提案	1件

No.	提案の内容	町の考え方
6	1「行政サービスの充実」とありますが、前段で“限られた人材と財源により効率的に質の高い行政サービスを継続“、“縮小を前提とした“とありますし、ここは「行政サービスの効率化と質的向上」とする方が適切では。	ご指摘ご提案のありましたように、記載内容を見直し修正を行います。

### 3 簡素で効率的な行財政運営

事項及び概要	件数
記載内容の表現方法に関する提案	1件

No.	提案の内容	町の考え方
7	「財政状況と事業効果の分析を行い」とありますが、分析するだけでは改善につながらないので、「財政状況と事業効果の分析を実施しそれを反映させ」とすべきでは。	ご指摘のありました箇所については、分析を行った上で事業の重点化・選択化を図る内容であると認識しており、現状のままで掲載したいと考えております。

#### IV 具体的方策

No.	提案の内容	町の考え方
8	具体的方策の各項目に記載されている「○」の項目の位置付けが不明確です。評価項目なのか、具体的事業なのか。中には、「男女共同参画の推進」のように、項目と○が同じで、記載されている意義がわかりません。	「○」の項目の位置付けにつきましては、「IV 具体的方策」冒頭の括弧内に記載しておりますとおり、実施計画で重点的に取り組む項目となります。

##### 1 行政サービスの充実

事項及び概要	件数
記載内容の表現方法に関する提案	1 件

No.	提案の内容	町の考え方
9	行政サービスの推進「充実」は、先述のとおり「効率化と質的向上」とすることを提案します。	ご指摘ご提案のありましたように、記載内容を見直し修正を行います。

##### (1) 職員の意識改革の推進

事項及び概要	件数
記載内容の表現方法に関する提案	1 件

No.	提案の内容	町の考え方
10	「職員の意識改革を推進する」というのは具体的方策とはいえません。職員の意識改革を推進するためにどうするか、という視点が必要では。例えば、「職員の意識改革を推進するため、具体的な行動指針を定め組織的なサポートを実施します」など。	ご指摘ご提案のありましたように、記載内容を見直し修正を行います。

(2) 窓口サービスの充実

事項及び概要	件数
記載内容の表現方法に関する提案	1件

No.	提案の内容	町の考え方
11	<p>(2) 窓口サービスの「充実」、「総合支所窓口の充実」とありますが、むしろDXにより効率化を目指しているのではないですか？だとすると、窓口サービスの「ハイブリッド化／マルチチャネル化」などが的確では。</p> <p>○デジタル技術を活用した窓口サービスの充実も、「充実」よりも「マルチチャネル化」が適切では。</p>	<p>デジタル技術の中にハイブリッド化やマルチチャネル化の内容が含まれていると考えており、ご提案の内容に変更することは考えておりませんが、ご指摘のとおり、DXにより効率化を目指していることは確かであり、記載内容を見直し修正を行います。</p>

(3) 人材の育成

事項及び概要	件数
記載内容の表現方法および実施内容に関する提案	1件

No.	提案の内容	町の考え方
12	<p>「組織を向上」とありますが、「組織力を向上」、「組織を活性化させる」、「組織力を強化する」などが適切では。</p> <p>人事評価の実施とありますが、既に実施していることで、改革にはならないのでは。また、内容からすると「人事評価の活用」とすべきでは。</p>	<p>「組織を向上」につきましては、ご指摘のとおり修正を行いたいと考えております。</p> <p>また、「人事評価の実施」につきましては、第4次行政改革大綱からの第5次行政改革大綱への継続項目として掲載しており、実施内容については、実施計画に掲載するようにしていることから、項目の名称を変更することは考えておりません。</p>

(4) 行政情報共有化の推進

事項及び概要	件数
内容に関する質問および実施内容に関する提案	2件

No.	提案の内容	町の考え方
13	以前は、「わかりやすく積極的に提供」とあったのに、今回「積極的」を削除した理由は何ですか。	「積極的」という文言は、第4次行政改革大綱には入っておらず、第5次大綱にて追記する予定でしたが、新旧対照表にて、誤って第4次大綱の内容に追記しておりました。記載内容の修正を行います。
14	「多様な情報発信ツールを活用する」ことは、すでに当たり前になっています。真に求められているのは、“住民が求める情報”に加え、“行政が住民に伝えたい情報”を“わかりやすく編集して”発信するという視点です。これらのことから、「住民が求める町の情報」に「住民に知ってもらいたい情報」を加え、「○多様なツールを活用した効果的な情報発信」と並列で「○わかりやすい表現での情報提供」に意識的に取り組むことを提案します。	【町としての回答】 前段文章中にわかりやすくという表現を記述しており、「○多様なツールを活用した効果的な情報発信」は、実施計画で重点的に取り組む内容を示しているため、本文中の一部を修正して対応したいと考えております。

## 2 住民との協働

### (1) 住民との協働の促進

事項及び概要	件数
記載内容の表現方法および実施内容に関する提案	4件

No.	提案の内容	町の考え方
15	民間との連携の視点が、“民間にできることは民間に“という旧態依然であることに違和感を感じます。総合計画や公共施設等総合管理計画には、「公民連携（PPP）」という視点で民間との連携を目指す記載されているはずですが。今後、時代と情勢に即した民間との協働を進めるということであれば、そのような視点で表現をアップデートし、指定管理のみならず、「多様な民間との連携手法の導入を積極的に検討」すべきと考えます。合わせて、「〇指定管理者制度の在り方」を「〇公民連携の推進」とすることを提案します。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。また、「〇指定管理者制度の在り方」につきましては、実施計画で重点的に取り組む項目として掲載しており、変更を行うことは考えておりません。
16	各種委員会・審議会委員には「幅広い分野や年齢層」から適切な人材を選任、とありますが、他の項目で男女共同参画を推進すると記している以上、「幅広い分野や年齢層、ジェンダー」などすべきでは。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。
17	「パブリックコメント制度を推進」とありますが、既にやるべきパブコメはされているのでは。しかし、わかりにくい素案のままで説明もなく、有効な制度活用となっていないと感じます。有効な制度とするためにどう推進するのかを記載すべきと考えます。例えば、パブリックコメント制度を「政策のブラッシュアップの機会と定義し熟議を伴う住民参加を制作形成の基礎に据え」	パブリックコメント制度は、町民参加のまちづくりを推進することを目的としており、現状でも実施されていますが、より多くの町民が町政に参加できるよう、引き続きパブリックコメント制度を推進してまいります。現在のパブリックコメントがわかりにくいとのご意見ですが、制度の運用の部分で改善できる点は

	推進します など、ご検討いただきたい。合わせて、「○パブリックコメント制度の推進」を「○パブリックコメント制度の活発な活用」とすることを提案します。	検討してまいりたいと思います。
18	(1) に、住民との協働の視点と、民間事業者等との連携の視点が両方入っているので、(1) を 2 つに分ける方が、よりわかりやすくなると思います。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。

(2) 地域資源活用の取組

事 項 及 び 概 要	件 数
記載の是非、記載内容の表現方法および実施内容に関する提案	5 件

No.	提案の内容	町の考え方
19	(2) 地域資源の活用の取組 は、そもそも論として、行政改革の具体的取り組みの中に位置付けられている理由がわかりません。○住民協働によるまちづくり は、先述の (1) に包含されるべきことと思いますし、体験型教育旅行がどう行政改革につながるのか、お示してください。	町内の産業は地域資源と深く関わっており、特に観光業では欠かせない存在となっています。住民の幸せと町勢の発展を目指した改革の実行のため、住民との協働による体験型教育旅行の誘致を挙げております。
20	「森・里・海・・・最大限活用する仕組み」のくだりは、もう少し本町をイメージできる解像度の高いものにできないのでしょうか？今後観光振興ビジョンのようなものを策定されるのであれば、なおさら。少なくとも、他の行政計画で“本町の魅力 ‘がどう表現されているか、参照されるべきと考えます。	ご指摘のありましたように、記載内容を見直し修正を行います。

21	「NPO等」とありますが、地域資源を活用することに取り組んでいるNPOは、本町においていくつあるのでしょうか？他の項目の中で出てくるように、「各種団体等」とした方が、本町の実態に合っていると考えます。	ご指摘のありましたように、記載内容を見直し修正を行います。
22	「〇体験型教育旅行誘致の推進」は、長年取り組んできていることであり、今後も行政改革の具体的取り組みの一つと位置付けていることに違和感を感じます。事務局を行政組織から民間に移すなど改革を検討されるのでしょうか？	重要な取り組みであると認識しており、今後も引き続き取り組んでいくとともに、民間への移行も検討してまいります。
23	地域資源活用の取組を、行政と住民、NPO等の協働により作り上げるというならば、「〇体験型教育旅行誘致の推進」というよりも、「〇体験型観光の推進」とすべきです。その中に、教育旅行誘致も含まれます。現在、観光協会も体験観光を推進する取り組みをしていますし、体験コンテンツを提供する事業者も、以前に比べて町内に増えています。そういう団体等と協働することは考えないのでしょうか。	体験型観光の中でも体験型教育旅行については、特に力を入れ取り組んでいく必要があると考え、実施項目として挙げております。 また、前述のとおり、民間への移行や団体等と協働することも検討してまいります。

### (3) 男女共同参画の推進

事項及び概要	件数
記載内容の表現方法および実施内容に関する提案	1件

No.	提案の内容	町の考え方
24	「性別による差別的取り扱いをなくし」とありますが、“差別的取り扱い”が本町の実態としてある、という認識に立った表現なののでしょうか。そうならば納得の表現ですが、男女共同参画の基本的考え方として、「性別による固定観念にとらわれず、人権を尊	ご指摘のありましたように、記載内容を見直し修正を行います。

	重しあい、誰もが性別に関わらず」などという表現が一般的では。	
--	--------------------------------	--

### 3 簡素で効率的な行財政運営

#### (1) 財政健全化の推進

事 項 及 び 概 要	件 数
実施内容（追加含）および記載内容の表現方法に関する提案	7 件

No.	提案の内容	町の考え方
25	「自主財源の確保」が挙げられていますが、その手段として、収納率向上とありますが、それは行財政改革の手段とはいえないと思います。やって当たり前だからです。“自主財源の確保”の手段として、むしろ「ふるさと寄附金の確保（個人・企業）」が入っていないのはなぜでしょうか。入れるべきではないでしょうか？	自主財源を確保する上では、収納率の向上を図ることは必要と考えております。 また、ご指摘がありましたふるさと寄附金につきましては、活用を進めていることから、記載内容を見直し修正を行います。
26	補助金の効果的運用、とありますが、これは、「“国等の“補助金を効果的に“活用“する”、ということであれば、そのように記述すべきと思います（住民にとって、補助金、と単体で書かれていると、町が出すもの、と捉えられる可能性があると思います）。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。
27	財政健全化の推進（財政指標の改善）とありますが、財政指標の改善は、行財政改革の結果として現れるものであり、取組として位置付けるべき項目ではないのではないのでしょうか？	財政指標は、町の財政状況を測る「ものさし」のようなもので、財政健全化の推進を図るうえで重要な指標であると考えております。そうした事から、財政指標の改善を図ることは、行財政改革を進めるうえで、目指すべき目標の一つであり、実施計画で取り組む項目として掲載しています。

28	○公用車の適正配置 とありますが、「効率的運用」の方が表現として適切では？	「公用車の適正配置」は、車両の配置そのものが正しく計画され、必要な部署に過不足なく配備されることを強調しております。一方で、「効率的運用」は運用や活用の方法に焦点が当たっていると思われ、車両そのものの配置や数に関する部分が薄れる可能性があります。現状のままで掲載したいと考えております。
29	○イベントの見直し とありますが、町が補助金を拠出しているような民間主催のイベントも含め、見直すという意味でしょうか？そうでなければ、「町主催のイベントのあり方の見直し」が適切では？	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。
30	現在行っているイベントを計画通り、外部委託へ移行して職員の負担を減らしていくことが必要である。例えば、職員数が10年後に150人になると想定すると現状の体制では対応できない。職員がイベントに休日出勤することに対し、代休を与えれば経費がかからないという考え方ではなく、1人の職員が1日働いてもらうことに対し実際に経費がかかっているため、今後は職員からアルバイトやボランティアに振り替えていくことが必要である。まずは小さな大会から外郭団体に任せて、職員を動員せずに全ての運営を行ってもらうという方法もある。段階的に職員の動員を減らし、最終的にはゼロに近づけていく方向性で計画を進めてほしい。	現在実施されているイベント等の目的や必要性を評価し、統廃合や外郭団体へ移行するなどの見直しを行い、職員の動員を減らす方向で検討して参ります。
31	「○ふるさと寄附金の促進」 の追記を提案します。	「自主財源の確保」のひとつとして「ふるさと寄附金」の確保を想定しており、実施項目として追記することは考えておりません。

32	<p>○統一的な基準による地方公会計の整備、とありますが、これは平成 27～29 年度にかけて全国の自治体で取り組まれ、その後はすべての自治体が、すでに 10 年近く当たり前にやっていることかと思しますので、取組として記載することではないのでは？</p>	<p>統一的な基準による地方公会計の整備は、国の要請を受け各団体で取り組み、現在では、ほぼ全ての団体で取り組んでいる状況であります。</p> <p>この度、取組の一つとして掲載しているのは、財務書類 4 表を公表することにより、財政運営の透明性を確保するためでありますので、今後も引き続き財務書類 4 表の更新に取り組むことを掲載しているものであります。しかしながら、より分かりやすい表記とするため、「統一的な基準による地方公会計財務書類の整備」といたします。</p>
----	---	--

(2) 行政評価システムの活用

事項及び概要	件数
記載内容の表現方法に関する提案	1 件

No.	提案の内容	町の考え方
33	<p>PDCA サイクルのことが記載されていますが、check は「確認」ではなく「検証」、action は「対策」ではなく「見直し」が一般的では？</p>	<p>ご指摘の点につきましては、総合計画と合致するよう修正を行います。</p>

(4) 定員適正化の推進

事 項 及 び 概 要	件 数
記載内容の表現方法に関する提案	4 件

No.	提案の内容	町の考え方
34	(4) 定員適正化の推進 とありますが、不足を確保する必要もあれば、削減をしなければならない状態も考えられるのであれば、「適正な定員管理」が適切では。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。
35	「計画以上の削減が進んでいる」とありますが、削減が進んでいるわけではなく、予想外の退職が増えているために、計画以上に職員が減少してしまっているという実態と考えます。「計画以上の減少が進んでいる」と実態を正確に表現すべきと考えます。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。
36	「新たな定員適正化計画を策定し定員の適正化に務めます」とありますが、定員適正化計画は今もあり、それを改定する予定があるだけであれば、「定員適正化計画に基づいた適正な定員の確保に努めます」が適切な表現では（例えば人材育成基本方針や、男女共同参画プランなども、定期的な改定はあるでしょうが、このような表現はされていません）。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。
37	「○定員適正化への対応」とありますが、「○適正な定員の確保」という表現が適切と考えます。	ご指摘がありましたように、記載内容を見直し修正を行います。

(5) 公共工事等のコスト削減

事 項 及 び 概 要	件 数
実施内容に関する提案	1 件

No.	提案の内容	町の考え方
38	(5) 公共工事等のコスト削減 ですが現在全国的に、物価及び人件費の高騰、人手不足等により、公共工事の入札不落が起きています。コスト削減に向けて、これまで通り競争性や公平・公正性の向上に努めたり、事務の効率化を図るだけでは不十分な社会情勢です。設計施工まで一貫した事業計画やミニマルな事業規模を検討するなど、“確実に公共工事等を執行するための視点 “も必要になっているのではないのでしょうか。	ご指摘のありましたように、記載内容を見直し修正を行います。

(6) 効率的で柔軟な組織づくり

事 項 及 び 概 要	件 数
記載内容に関する提案	1 件

No.	提案の内容	町の考え方
39	○職員提案制度の推進とありますが、本文中には組織や機構の見直ししか書かれておらず、突然出てきた感じがします。P3 (3) 人材の育成 の項目に掲載するか、ここの中で掲載するなら、本文の中で職員提案制度の必要性や意義について触れるべきでは。	複雑化・多様化する地域の行政需要に柔軟かつ確実に対応できる組織とするため、「職員提案制度の推進」を記載しております。人材の育成にも繋がると考えられますが、効率的で柔軟な組織づくりための制度であると考えております。

40	<p>実施計画(案)の方には記載しているが、大綱(案)に分庁方式の見直しという文言が記載されていない。大綱(案)もこのような表現の仕方に変更してはどうか。部長制の廃止、分庁方式の見直しによる人員配置、庁舎・課の統廃合が行われることは前提として、今後、職員数が減少しても運営していけるよう効率の良い組織づくり・機構の見直しを着実に進めてほしい。</p>	<p>ご指摘のありましたように、記載内容を見直し変更を行います。</p> <p>また、職員数が減少しても運営していけるようデジタル技術も取り入れながら効率の良い組織づくり・機構を検討してまいります。</p>
----	---	---

(7) スマート行政の推進

事項及び概要	件数
記載内容に関する提案	2件

No.	提案の内容	町の考え方
41	<p>(7) スマート行政の推進 ※全般的に専門用語が多用され、素人には何のことだかさっぱりわかりません。住民に伝わる表現に工夫してください。</p>	<p>ご指摘のとおり、本大綱(案)の記載には専門用語が多く、内容が分かりにくい部分がありました。記載内容を見直し修正を行います。</p>
42	<p>「○デジタル人材育成の推進」とありますが、特別なスキルを持つ一部の職員を育成する、という意味なのでしょうか？本文の内容からすると、職員全体のデジタルスキルを上げる、ということかと思えます。であれば「○職員のデジタルスキル向上のための研修強化」等とすべきでは。両方必要ということであれば、両方記載すべきと考えます。</p>	<p>【町としての回答】</p> <p>ご指摘のとおり、職員のデジタルスキルの向上を目指したいと考えております。記載内容を見直し修正を行います。</p>

(8) 下水道事業の経営効率化

事項及び概要	件数
記載内容に関する提案	3件

No.	提案の内容	町の考え方
43	(8) 下水道事業の経営効率化の中で、外部委託については令和2年度から行っていることから、あえて書く必要はないのでは。また、お客様センターは、柳井市と周防大島町と分けて運営されているので、「窓口業務を委託している周防大島町上下水道料金お客様センターと連携し、下水道使用料の収納率向上を図ります。」でよいと考えます。	ご指摘ご提案のありましたように、記載内容を見直し修正を行います。
44	現在、全国的に下水道の維持更新が大きな課題となっています。また、本町でも現在、下水道の計画に係る見直しも含めた検討会議を持たれていると聞いていますので、公共下水道敷設計画自体の見直しの検討も入れるべきでは。「公共下水道については、工事区間の早期完成・早期共用開始に努めるとともに、将来的な事業計画の見直しを検討します」などとしてはいかがでしょうか。	ご指摘ご提案のありましたように、記載内容を見直し修正を行います。
45	広域化した水道事業については、本町自身としては行政改革の視点では、関与することはないのでしょうか？	水道事業につきましては、現在、柳井地域広域水道企業団に移っており、運営や管理は企業団が主体となって実施されています。本町としては、水道課を廃止して以降、水道事業の業務からは離れており、行政改革の視点においても直接関与することは基本的に行っておりません。 ただし、必要に応じて企業団との連携や情報共有を図り、町民の皆様が安心して水道のサービスをご利用

		いただける環境を確保するため、調整を行ってまいります。
--	--	-----------------------------